



マスコットキャラクター「クリン」
鈴鹿市不法投棄対策連絡会議

みんなで削減しよう！ 食品ロス

環境政策課

☎ 382-7954 ☎ 382-2214

✉ kankyoseisaku@city.suzuka.lg.jp

本市では、家庭内の食品ロス削減を推進するため、「食品ロスゼロチャレンジ！」や「鈴鹿市フードドライブ推進事業」を実施しています。今回、その結果などをお知らせします。

「食品ロスゼロチャレンジ！」の実施結果

昨年の10月16日から29日までの14日間、258世帯の皆さんに「食品ロスゼロチャレンジ！」に参加していただきました。その結果、43世帯が食品ロスゼロを達成しました。

調理前に捨てた食品

総廃棄量 約 103kg

廃棄量が多かった食品の種類

野菜類

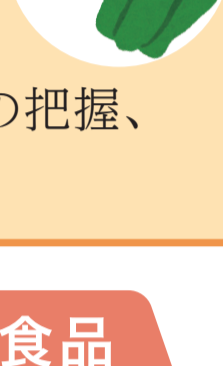
主な廃棄理由

品質劣化

主な改善策

期限の確認、在庫の把握、

保存方法の工夫



調理後に捨てた食品

総廃棄量 約 41kg

廃棄量が多かった食品の種類

主食

主な廃棄理由

食べ残し

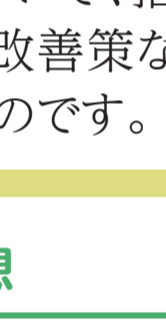
主な改善策

必要数量を調理・購入、適量の盛り付け



食品ロスゼロチャレンジ！とは

食品ロスゼロを目指して、調理前後に捨てた食品について、捨てた食品の量、理由や改善策などを記録していただくものです。



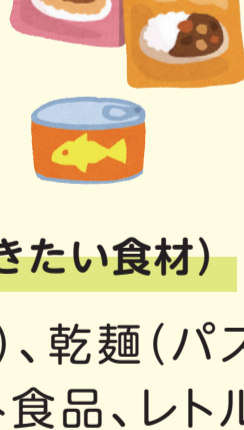
参加者の感想

- ・食品と時間とお金を無駄にしていたことに気が付いた。
- ・子どもに食品ロスとは何かを説明する良い機会になった。また、食べ残しをしないように協力してくれた。
- ・地域全体で協力してもらい、食品ロスやCO₂を減らすことで、環境に優しい市にしていきたい。
- ・少し食材が余っているからと、レシピを検索してメニューが増え、健康にも良かった。

家庭で消費できない食材の寄附を募っています！

本市では、脱炭素型のライフスタイルへの転換を促進させることを目的として、「鈴鹿市フードドライブ推進事業」を実施しており、市民の方から、家庭で消費できずに食品ロスとなる食材の寄附を募っています。

寄附していただいた市民の方には、ポイントカードを発行し、食材500gにつき1ポイントを付与します。なお、10ポイント貯めた方には500円分のギフトカードを進呈します。



対象食材(寄附いただきたい食材)

缶詰、乾物(のりなど)、乾麺(パスタなど)、インスタント食品、レトルト食品、フリーズドライ食品、菓子、調味料、粉類、米 など

※缶やペットボトルなどの液体飲料、玄米は対象外です。

対象食材の条件

- ・賞味期限が1カ月以上あるもの
- ・常温保存が可能なもの(常温:5℃～35℃)
- ・未開封で、包装や外装が破損していないもの など

窓口(食材の持込み、ポイント発行、ギフトカード進呈)

市役所本館4階 環境政策課

※月～金曜日9時～17時(祝・休日、年末年始を除く)

集まった食材は？

子ども家庭支援課と鈴鹿市社会福祉協議会に提供し、食材を必要とされている方の生活支援につなげます。